

【LIFE CHANGING DERMATOLOGY -人生に寄り添う皮膚科学の力-】

ブランド日本上陸 20 周年記念！ 「ラ ロッシュ ポゼ」新ブランドアンバサダーに 高橋愛さん、水上恒司さんが就任

肌悩みにはプロや専門コスメに頼るのが今のスキンケアトレンド！
新注目「ダーマコスメ」は今後肌トラブル時の“スキンケア”として浮上？



仏化粧品会社ロレアルグループの日本法人である日本ロレアル株式会社(東京都新宿区)の敏感肌にも使えるスキンケアブランド「LA ROCHE-POSAY(ラ ロッシュ ポゼ)」は、今年2023年に、ブランド日本上陸20周年を迎えます。ラ ロッシュ ポゼは、常に「肌」について考えてきました。肌は重要なからだの一部 — 肌は健康とつながり、人生とつながっています。ダーマコスメとして敏感肌、肌の違い、肌の年齢、年齢を重ねてきた跡に悩む方のサポートになれるように。そんな願いを込め、ブランドテーマであるLIFE CHANGINGを軸に様々な活動を展開していきます。

これを記念して、新ブランドアンバサダーに、女優・モデルの高橋愛さん、俳優の水上恒司さんが就任することを発表します。2月28日には、「ラ ロッシュ ポゼ 20周年記念ブランドアンバサダー就任発表会」が開催され、新ブランドアンバサダーのお二人と、2018年から「ラ ロッシュ ポゼ UVAアンバサダー」を務める皮膚科医の友利新先生も登場しました。

さらに、「ラ ロッシュ ポゼ」は、全国の20～40代男女を対象に、「スキンケアとQOL向上・ダーマコスメに関するアンケート」を実施しました。

<調査結果サマリー>

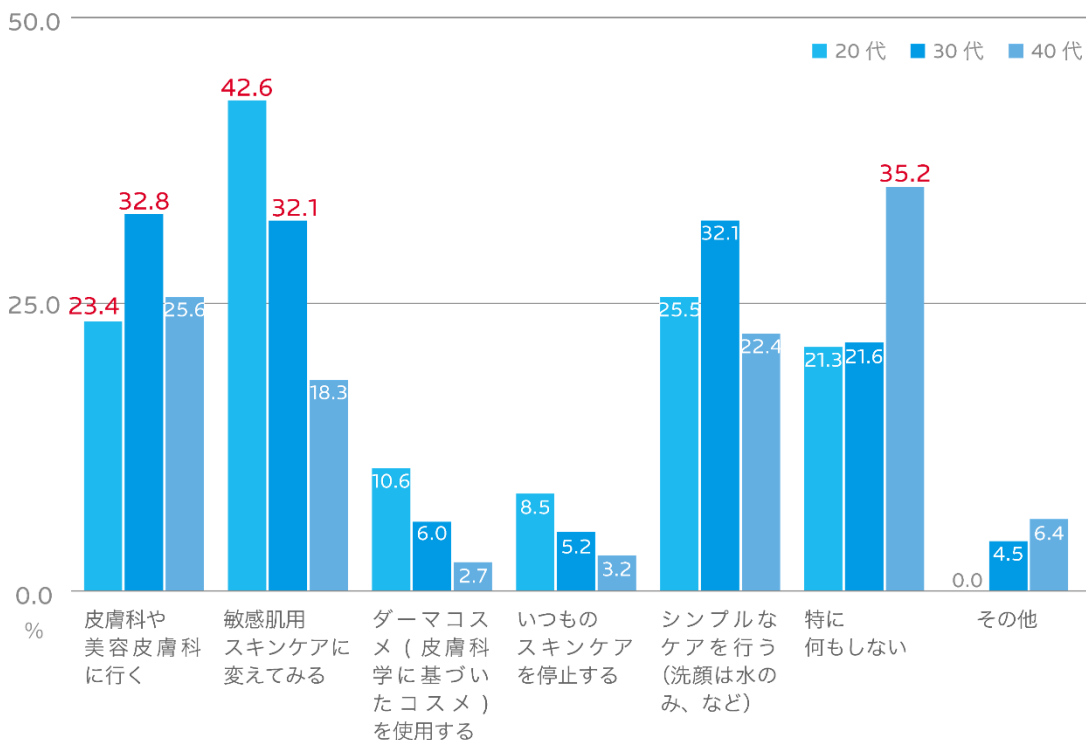
- ① もはや国民問題？5人に3人が肌トラブルを抱えている！ニキビや肌荒れに悩む人が多数。
- ② 肌トラブル時、専門機関やコスメに頼る人は、20代が約77%で最多回答。
- ③ 肌の状態はメンタルの落ち込みだけでなく、QOL（人生・生活の質）にも影響！？
- ④ 女性の約半数がダーマコスメに興味！今後肌トラブル時のスキンケアとして常備が定番に？

■もはや国民問題？5人に3人が肌トラブルを抱えている！ニキビや肌荒れに悩む人が多数

20～40代男女へ「肌トラブルを抱えていたり、肌に関するお悩みはあるか」聞いたところ、全体の61.1%が「肌トラブルや肌悩みがある」と回答。約5人に3人が肌トラブルを抱えているということで、肌に関する悩みは、もはやあらゆる人に当てはまると言えそうです。また、具体的な肌悩みについては、20代女性は「ニキビ・吹き出物」が73.7%と最も多く、30代・40代女性は「シミ」が最多、30代・40代男性では「肌荒れ」が最も多い悩みとなり、男女ともに肌トラブルに悩まされていることが分かりました。

■肌トラブル時、専門機関やコスメに頼る人は、20代が約77%で最多回答

「肌トラブルが起きた時にどのようなケアをするか」という質問に対し、「皮膚科や美容皮膚科に行く」「敏感肌用スキンケアに変えてみる」「ダーマコスメ（皮膚科学に基づいたコスメ）を使用する」など、専門機関やコスメに頼る人は20代で76.6%と、特に多い結果となりました（図1）。昨今の美容医療ブームも影響していると考えられ、自己流で何とかするよりも、「プロに頼る」時代になったといえます。



(図1)

■肌の状態はメンタルの落ち込みだけでなく、QOL（人生・生活の質）にも影響！？

「肌トラブルが改善されると、どのような状態になるか」という質問に対し、「自分に自信が持てる」と答えた女性は20代で68.4%、30代で69.3%と最多（図2）。また、全世代の中で20代女性が最多となったのは、「新しいことにチャレンジしたくなる」（26.3%）（図3）と「仕事や趣味に対してモチベーションが上がる」（36.8%）（図4）。肌状態がメンタルだけでなく、QOL（人生・生活の質）にまで影響を与えることが分かった。

肌トラブルが改善されると、どのような状態になりますか？

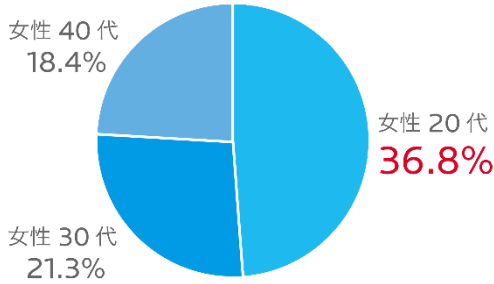
No.1 自分に自信が持てる

No.2 美容や健康に繋がることへのモチベーションが上がる

No.3 素肌で過ごす時間を増やしたくなる

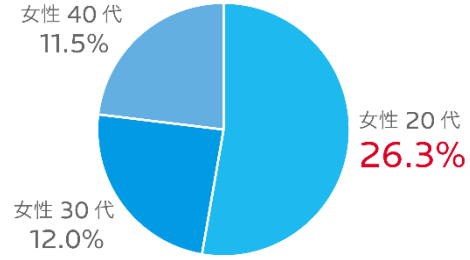
(図2)

積極的に人と会いたくなる



(図3)

新しいことにチャレンジしたくなる

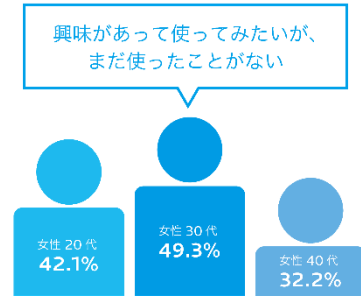


(図4)

■女性の約半数がダーマコスメに興味！今後肌トラブル時のスキンケアとして常備が定番に？

「ダーマコスメ（皮膚科学に基づいたコスメ）を使ってみたいと思うか」という質問に対して、「興味があって使ってみたいが、まだ使ったことがない」と回答したのは20～30代女性が最も多く（図5）、「効果を感じられそうなため」が最大の理由となった。今後は肌トラブル時のスキンケアとしてダーマコスメブランドを選ぶ、という新たなスキンケア習慣が定番となることも予想される。

ダーマコスメを使ってみたいと思いますか？



(図5)

【調査概要】

調査エリア：全国

調査対象者：20歳～49歳 男女

回収サンプルサイズ：400サンプルサイズ

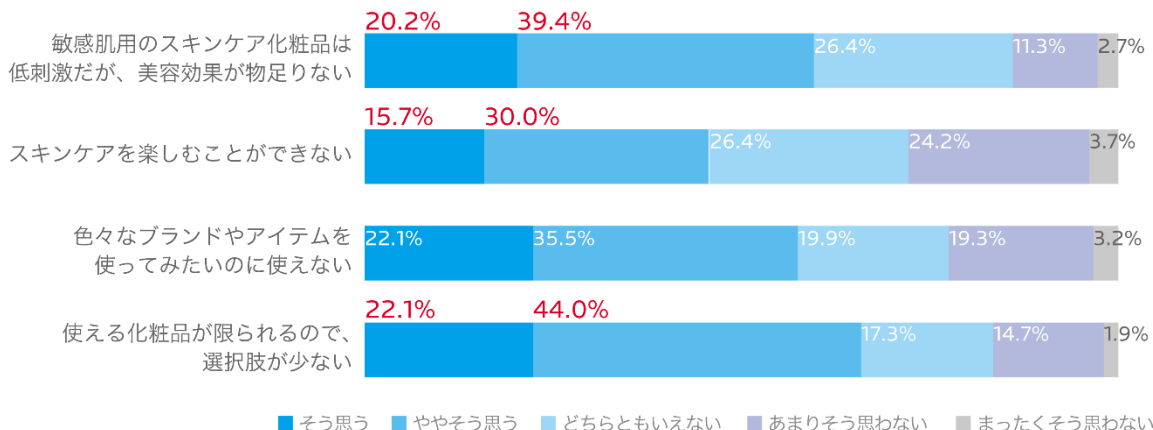
調査期間：2023年2月3日（金）～2月7日（火）

調査実施機関：楽天インサイト株式会社

■敏感肌だとスキンケアを楽しめない！？敏感肌にも使えて高機能な製品の需要がますます増加

別の敏感肌に関する調査*では、敏感肌悩みを抱える人の約66%が「使える化粧品に限られるので選択肢が少ない」と回答、「スキンケアを楽しむことができない」（45.7%）という回答も多くなっています（図6）。また、敏感肌でメイクをする上の悩みとして、「メイクがすぐヨれる・崩れる」（31.0%）と上位にあがったほか、「メイクを薄くすると肌悩みが目立つ」、「メイク乗りが悪い」がそれぞれ26.9%と同率3位に上がっています。また、「敏感肌用のメイクアップ化粧品はカバー力が低い」（22.0%）、「仕上がりが物足りない」（16.9%）と回答した人はあわせて38.9%おり、敏感肌の方はスキンケアもメイクも楽しめていないことがわかりました（図7）。低刺激な製品を選んでいる場合、カバー力など他の機能を諦めてしまっているケースが多いことが伺えます。敏感肌にも使えるだけでなく、高機能な製品が求められていることがわかります。

*出典：2021年敏感肌コスメの使用実態と今後の商品ニーズ TPCマーケティングリサーチ㈱



(図6)

メイクの悩みや不安を教えてください。

- | | |
|------|------------------------|
| No.1 | メイクがすぐヨれる・崩れる |
| No.2 | 新しいブランドを試すのが怖い |
| No.3 | メイクを薄くすると肌悩みが目立つ |
| No.4 | メイク乗りが悪い |
| No.5 | 敏感肌用のメイクアップ化粧品はカバー力が低い |

(図7)

■高橋さん、水上さんも過去に肌悩みを抱え、スキンケアによって前向きになった経験があるからこそ、ブランドメッセージ「LIFE CHANGING」にも共感！アンバサダー就任の意気込みを語る

ブランド日本上陸20周年を記念し、新ブランドアンバサダーに就任した高橋愛さん、水上恒司さん。実は、お二人も過去に肌トラブルに悩まされたことがあり、ともにスキンケアによって気持ちだけでなく人生も前向きになった経験があることから、今回のアンバサダー就任が実現しました。さらに、高橋さんは今年モーニング娘。が結成25周年、ご結婚10年目を迎えるタイミング、水上さんは本名での活動をスタートして1年目と、偶然にも周年が重なるタイミングでのアンバサダー就任となりました。意気込みについて聞かれると、高橋さんは「もともとラ ロッシュ ポゼの大ファンだったので、お話を伺った時は本当に嬉しかったです。私が虜になったように、たくさんの方に虜になっていただけたらうれしいです。トーンアップUVのように、ロングセラーを目指して頑張ります！」とアンバサダー就任に喜びのコメントを述べました。水上さんも「ラ ロッシュ ポゼ日本上陸20周年という記念すべき年に、こうして携われることを大変光栄に思います。僕も本名で活動を始めたばかりで、ゼロからではなくマイナスからのスタートだと思ってひとつひとつ積み重ねていきたいと思っています。」と回答し、お互い新ブランドアンバサダーとしても、ご自身の活動についても前向きなコメントを述べました。

■高橋愛さん、水上恒司さんが「私の肌人生グラフ」を発表！最も肌の調子が良かった時とは？

今回は日本上陸20周年を迎える「ラ ロッシュ ポゼ」がテーマとして掲げる「LIFE CHANGING」にちなんで、お二人のこれまでの肌の調子と人生の相関関係をグラフにした「私の肌人生グラフ」を制作、お互いに発表していただきました。

高橋さんは、14歳でモーニング娘。に加入したことを人生の中でも100点をつける一方で、15歳には一転、50点にまで下がる結果に。この理由を聞かれると、「この時初めてメイクというものを知って楽しかったのですが、自分の肌に合わないスキンケアを使ったことで、初めて肌が荒れて、自分が敏感肌だと気づきました。これを機にファンデーションは塗らない！と決めて、25歳までノーファンデで過ごしていました。」と、25歳まで敏感肌のためにノーファンデだったことを告白。さらに、「20歳のときにスキンケアを見直して、皮膚科に行くなど、自分が敏感肌であることと向き合う事を大事にして、そこで肌の調子が良くなって自分に自信を持てた気がします！」と、敏感肌悩みを皮膚科やスキンケアによって克服した経験を語りました。



また、水上さんは、「子ども時代は特に肌が弱くて、肌トラブルに悩まされていましたね。なのでちょっと気持ちも下がっています。（笑）」と子どもの頃は肌が弱くトラブルが多かったとのこと。「あとはずっと野球をしていたので、やっぱり紫外線を浴びたり汗をかくのでニキビもできやすかったです。」と、特に思春期に外部環境やホルモンに左右されやすいニキビ悩みもあったそう。肌には悩まされながらも、人生グラフのほうは高得点が多く、特に「デビューして初めての作品で塚原あゆ子監督に出会えたことは大きかったです。役者として大きな経験になったと思います。」とデビュー作を“人生を変えた経験”の一つとして語りました。



■事前に寄せられた肌悩みに答える「スキンケアお悩み相談室」開催！高橋さん、水上さんの美肌の秘訣も。

「ラ ロッシュ ポゼ」が全国の20～40代男女を対象に調査した「スキンケアとQOL向上・ダーマコスメに関するアンケート」では、回答者からスキンケアや肌に関するお悩みも募集。一部のお悩みに高橋さん、水上さん、友利先生に回答していただく「スキンケアお悩み相談室」を開催しました。「季節の変わり目や、春は花粉で肌が荒れるので対処法を知りたいです。」という質問に対し、友利先生からは「保湿ケア」と「UV対策」が敏感肌にも重要であることを解説。それを聞いた高橋さんは「ラ ロッシュ ポゼはUV対策をしてくれる上に花粉がつくのも防止してくれるので、凄くありがたいですよ！」とラ ロッシュ ポゼのUVケアアイテムをプッシュ。その理由に、「私の母が、車での紫外線対策で陽が当たる右手だけに日焼け止めを塗っていて、その手がとても綺麗で、私もラ ロッシュ ポゼの日焼け止めの虜になったんですよ！塗っていない左手と全然違って、紫外線って怖いなと思いましたし、いかに塗る事が大切かというのを母から学びました！」と、お母様の完璧なUV対策に感銘を受けたエピソードについて話しました。

また、「ニキビを防ぐために一番大切なことを教えてください。」という質問に対して、友利先生は角質ケアの重要性を説明。これに対し、司会からニキビ対策について聞かれた水上さんは、「僕もラ ロッシュ ポゼの美容液を使って、角質ケアをするように心がけていますね。うるおうのにべたつかなくて良いんですね。」と回答。友利先生からも「水上さん、さすがですね。」と太鼓判をもらいました。



■アンバサダープロフィール



高橋愛

1986年9月14日生まれ。モーニング娘。5期メンバーとして10年在籍し、モーニング娘。第6代リーダー及び、Hello! Projectのリーダーとして活動。卒業後は女優としてミュージカルや舞台・ドラマにて活躍する一方、ファッション誌やビューティー誌にモデルとしても多数出演中。自身のこだわりを活かした各ファッションブランドとのコラボアイテムも展開し、活動の場を広げている。2011年より地元・福井の『ふくいブランド大使』に就任。



水上恒司

1999年福岡県生まれ。

2018年、ドラマ『中学聖日記』で俳優デビュー。主な出演作に大河ドラマ『青天を衝け』、映画『そして、バトンは渡された』『死刑にいたる病』など。NHK連続テレビ小説『ブギウギ』出演決定。



友利新

1978年3月30日生まれ。東京女子医科大学卒業。

現在、都内2か所のクリニックに勤務の傍ら、医師という立場から美容と健康を医療として追求し、美しく生きるための啓蒙活動を雑誌・TVなどで展開中。

美と健康に関する著書も多数。2018年から「ラ ロッシュ ポゼ UVAアンバサダー」に就任。

■ラ ロッシュ ポゼについて

「ラ ロッシュ ポゼ」は、1975年に敏感肌にも使えるスキンケアブランドとしてフランスで誕生しました。敏感肌の方々が、すこやかな肌を保てること、そして肌と気持ちに自信を持って生活できること、それが「ラ ロッシュ ポゼ」の願いです。

